sanwa company

壁面収納

●シェルフィッシュ(SHELFISH)

取付･設置説明書　24-00281-01

取付･設置をされる方へのお願い
■ 取付･設置前に、この「取付･設置説明書」をよくお読みの上、正しく設置してください。
■ 設置完了後に各部の点検を行ない、異常の無いことを確認してください。
■ 本体に同梱されている取扱説明書等はお客様にお渡しする大切な書類です。
紛失や汚れの無い様に保管し、取付･施工完了後、お客様にお渡しください。

1 安全上のご注意

■ ここに示した注意事項は守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載してあります。安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。
■ 表示内容を無視して誤った取付･設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表で区分し、説明してあります。

⚠警告	この表示の欄は、「重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
実行	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告 実行
● 本説明書を良くお読みの上、正しく組立て･取付を行なってください。
正しく組立て･取付されていないと、部品の脱落･転倒により、けがをするおそれがあります。
● 本製品の組立ては必ず二人以上(推奨3人)で行なってください。

⚠注意 禁止
● 組立ての際、かなづち等を使用する場合、必ず当て木等をして製品･部品を直接叩かないでください。　また、必要以上に強く叩かないでください。
当て木をしなかったり、必要以上に強く叩きますと、製品･部品のきずや破損の原因となります。

禁止
● 製品の改造等行なわないでください。
けがや、製品の破損の原因となります。
また、製品保証の対象外となります。

実行
● ねじを固定する場合は、ねじの締めすぎに注意してください。
空転してねじがきかなくなります。

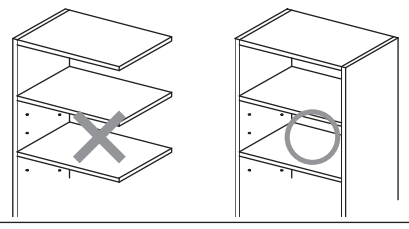
禁止
● 製品の上に乗らないでください。
破損のおそれがあります。
● 製品の棚板等に乗ったり、ぶら下がらないでください。
製品の破損や、転倒･落下により、けがを恐れがあります。

実行
● 製品は必ず水平･垂直に取り付けてください。
水平･垂直に取り付けられていないと、転倒･落下してけがをするおそれがあります。

禁止
● 製品をぬらさないでください。
破損の原因となります。

実行
● 製品の壁面への固定を確実に行ってください。
必ず指定の位置に固定用の木桟を入れてください。
確実に固定しないと、転倒･落下してけがをするおそれがあります。

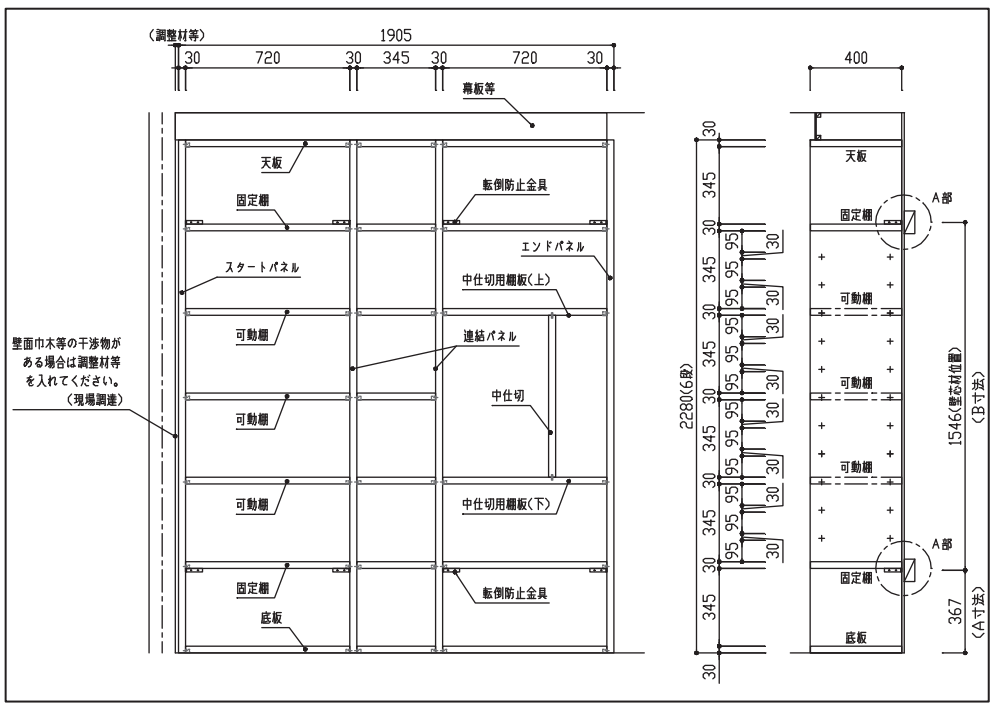
禁止
● 棚板(底板･天板･固定棚･可動棚)は絶対に片持ちさせないでください。
お守り頂かないと、製品の破損･落下によるけがの原因となります。



2 基本寸法

● **下記参考納まり図は以下の構成です。**

2Pスタートユニット	×1	／	1P連結ユニット	×1
2P連結棚なしユニット	×1	／	中仕切H720	×1
中仕切用棚板上	×1	／	中仕切用棚板下	×1
エンドパネル	×1			



● 横壁付け納めをする場合で、壁巾木等の干渉物がある時は巾木をカットしてドン付けして納めるか調整材(現場調達)を間に入れる等で納めてください。

⚠注意 禁止

下記の納め方は禁止です。　絶対にしないでください。

● 製品を宙吊りする納め方は絶対にしないでください。
必ず床の上に設置してください。
製品が脱落･転倒してけがをしたり、するおそれがあります。

● 天板･底板･固定棚は、必ず所定の位置に取り付けてください。
(取り外しての設置や、位置の変更はしないでください。)
製品の強度が保たれなくなります。

3 施工前の確認

1．**荷物の受取り**
車上渡しとなります。また重量がある部品や大きな製品がありますので受取りの準備をお願い致します。
(製品の品質確保のため、搬入・搬出を必ず手運びで行なってください。)
2．**部材の確認**
荷受した商品ご発注控え又は納品一覧表を基に、品番・数量を確認してください。
3．**施工現場の確認**
・設置場所の間口寸法、床の水平、壁の垂直、コーナー部の直角度
(寸法や角度が出ていないと仕上がりが悪く、使用時の安全性にも影響がでます。)
・窓枠や建具の位置と寸法
・取付木の位置及び寸法(厚さ45mm以上、幅100mm以上の強度のある硬い木材)

4 設置手順

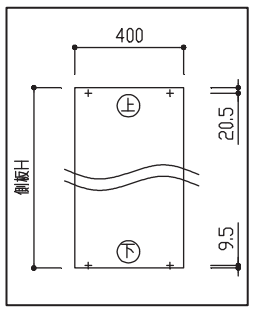
※製品の組立ては必ず二人以上(推奨３人)で行なってください。

1．棚板の穴にケーシングの向きを合わせて、棚板に打ち込んでください。
取り付け向きは、ケーシング溝が棚板の外側向きです。
(下図を参照してください。)

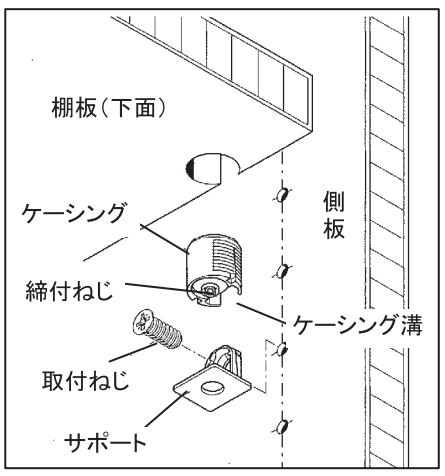
2．側板(スタートパネル・連結パネル・エンドパネル)
の所定の位置に付属の取付ねじを使用して、サポートを取付してください。
(サポートが手で回わせるくらいの緩め付けにしておいてください。)
取り付け向きは下図を参照してください。

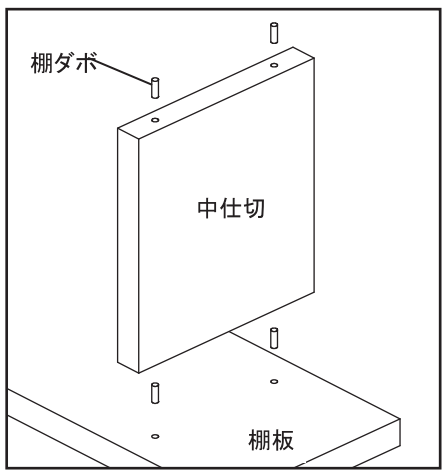
3．棚板(底板・天板・固定棚・可動棚)の取付
側板(スタートパネル・連結パネル・エンドパネル)２枚を二人でしっかり垂直に立てた状態で、棚板を両側の側板に取付けします。
棚板をしっかり固定するまでは、棚板を片持ちさせたり、側板を傾けたりしない様に注意してください。(ケーシングの破損の恐れがあります。)
取付方法は、棚板のケーシング部を側板のサポート部に差込みます。
ハマリにくい場合は、棚板の上部から軽く叩いてはめ込んでください。
(かなづち等を使用する場合、必ず当て木等をしてください。)
しっかりはまったら、ケーシングの締付ねじを回して固定してください。
(底板のみ締付けねじでの固定は不要です。)

※側板には上下があります。
上下向き注意してください。

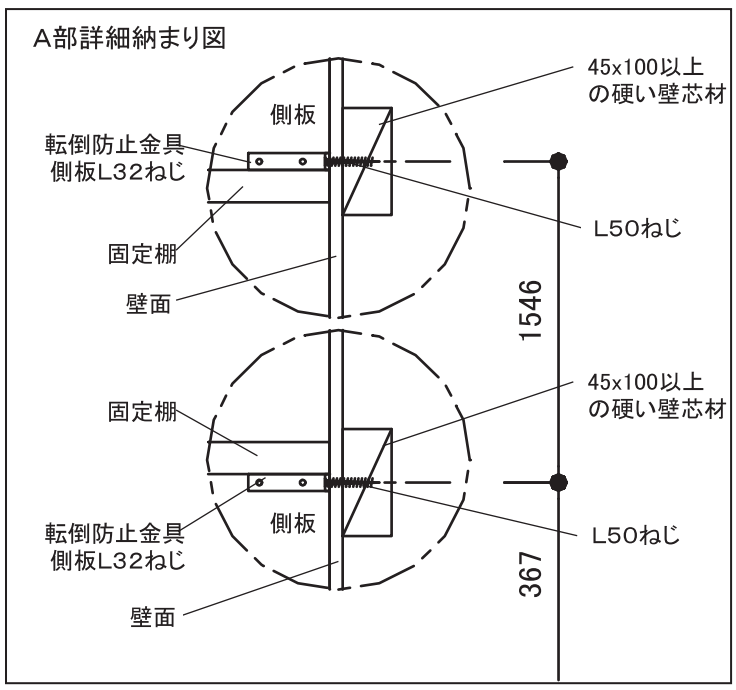


4．中仕切の取付
中仕切は棚板と棚板の間に取り付けます。
付属の棚ダボを中仕切下穴に差込み、棚板の下穴に差し込んで取付てください。
納まりは下図を参照してください。
(取付の際上側の棚板を緩めて外す必要があります。)





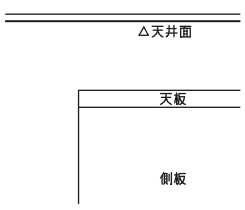
5．組立てレイアウトを確認し、付属の転倒防止金具で、壁面に固定してください。
側板には下穴があいています。側板はＬ３２mmねじ、壁側はＬ５０mmねじを使用して固定してください。
転倒防止金具の固定数量は、下記表を参考にして出来るだけ均等(横方向)に取付してください。



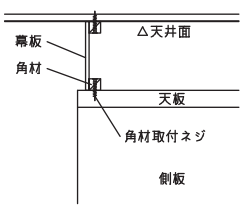
	固定数量
1～2P	4ヶ所(2x2)
3～4P	6ヶ所(2x3)
5～6P	8ヶ所(2x4)
7～8P	10ヶ所(2x5)
9～10P	12ヶ所(2x6)

6．幕板の取付(基本パーツの幕板を取付ける場合)
角材必要な長さにカットして、天井と製品天板上面に付属のねじL38で取付ます。
天井の構造によりねじ長さが足りない場合は別途ねじご用意いただき、角材を天井にしっかりと固定してください。
幕板を必要な長さにカットして、角材に酢ビ接着剤等(別途用意)を使用して接着してください。

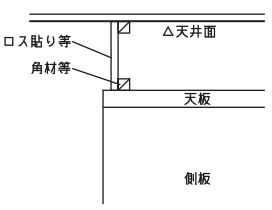
● 幕板なし納め
天板上面化粧ありますので幕板なし納めが可能です。



● 幕板納め
基本パーツの幕板での納まりです。
(幕板・角材・ねじセット品)



● 現場調達部材納め
部材現場調達品での参考納まりです。



5 設置後の確認

■**施工後の確認**
1．部品の付け忘れ、ねじの締め忘れがないかをご確認ください。
2．各部に緩みやガタツキがないか確認してください。
3．施工後のクリーニング
ホコリや汚れを柔らかい布で拭き取ってください。

sanwa company

壁面収納

●シェルフィッシュ（SHELFISH）

取扱説明書

1 安全上のご注意

■ ここに示した注意事項は守らないと人身事故や、家財の損害に結びつくものをまとめて記載してあります。安全に関する重要な内容ですので必ずお守りください。
■ 表示内容を無視して誤った取付・設置をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表で区分し、説明してあります。

⚠警告	この表示の欄は、「重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
⚠注意	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容です。
禁止	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
実行	この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

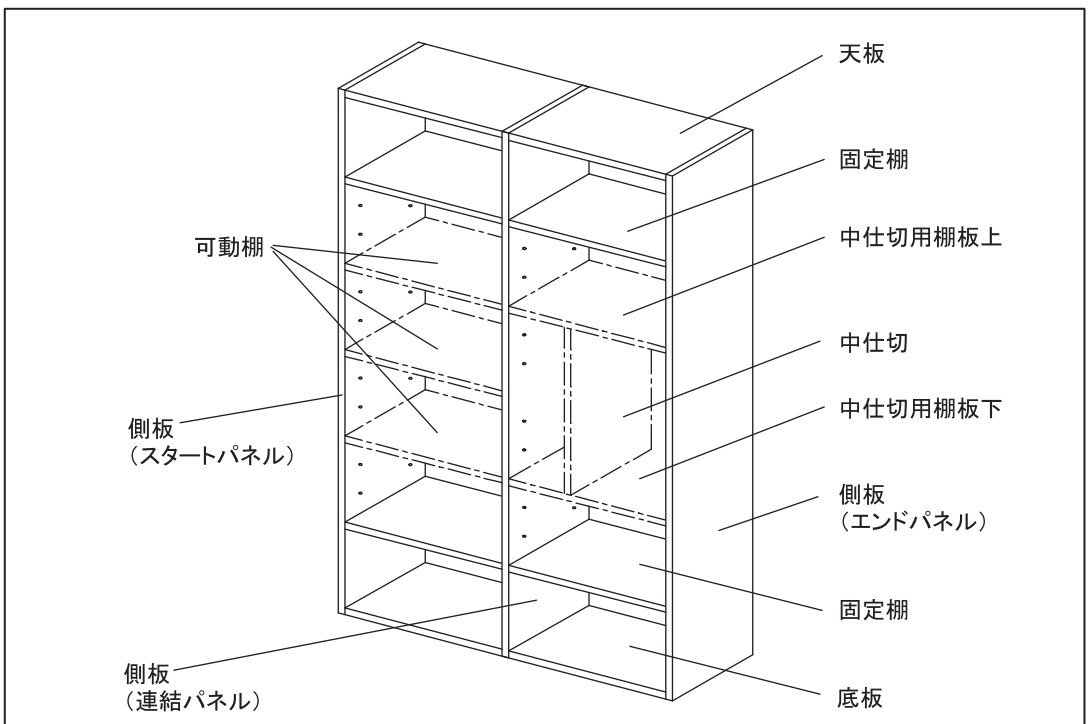
以上の記号の記述を必ずお読みになり、記載事項をお守りください。

⚠警告 実行
● 絶対に分解や改造は行なわないでください。
けがや、製品の破損の原因となります。
また、製品保証の対象外となります。

⚠注意 禁止
● お手入れの際、金属たわし・研磨剤入り洗剤を使用しないでください。
きずの原因となります。
● シンナー・ベンジン・アルカリ系洗剤、酸性洗剤などの揮発性の物で拭いたり、殺虫剤をかけたりしないでください。
変色・破損・劣化の原因となります。
● 製品の扉、カウンター、棚板等に乗ったり、ぶら下がらないでください。
転倒・破損・落下により、けがを恐れがあります。
● 製品をぬらさないでください。
破損の原因となります。

禁止
●棚板に耐荷重を超える物を乗せないでください。
棚板の変形、落下によりけがをする恐れがあります。
耐荷重は、1P棚板（W345）は「15kg」まで、2P棚板(W720)は「20kg」までです。

2 各部の名称



※中仕切棚板は上下のない両面タイプもございます。

3 お手入れ方法

■ キャビネット・扉のお手入れ方法

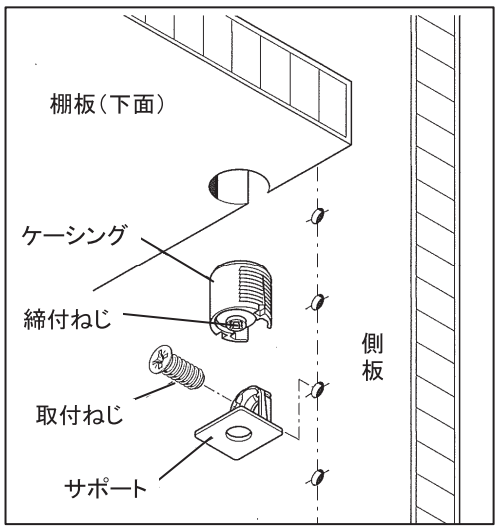
水を含ませた柔らかい布等を硬く絞り、汚れを拭き取ってください。
汚れがひどい場合は中性洗剤をつけて汚れを落としてください。
汚れを落とした後は、必ず乾いた柔らかい布等で水分を取ってください。

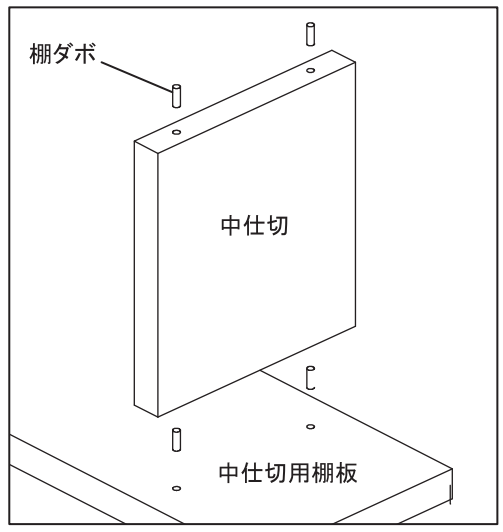
4 各部の調整方法

1．可動棚板の移動方法（可動棚・中仕切以外の移動はしないでください。）
移動させたい棚板のケーシング締付ねじを４ヶ所緩めます。
棚板を上に持ち上げて外します。
取付ねじをを外して、サポートをお好みの場所につけかえてください。
棚板のケーシングをサポートにしっかりはめて、締付ねじを締めて固定してください。

禁止
● 天板・底板・固定棚は、移動しないでください。
また取り外さないでください。
製品の破損や、転倒・落下してけがをする恐れがあります。
（移動可能なものは、可動棚・中仕切のみです。）

2．中仕切・中仕切用棚板の移動方法
中仕切の移動は中仕切用棚板と同時に行なう必要ががります。
中仕切用棚板の移動は可動棚板と同じ方法です。
移動の際は上の棚板を外し、中仕切を上に持ち上げると外れます。
取付は逆の手順で行なってください。
（中仕切の差込みの際は、棚ダボが４本入っているか確認して差し込んでください。）





5 アフターサービス

保証書

品　名	シェルフィッシュ		
保証期間	期間：お買い上げ日から１年	お客様	お名前
お買い上げ日	年　月　日		ご住所
工事店名	店名 電話		電話

※上記はお客様でご記入をお願い致します。（サービスを依頼される際にお役に立ちます）

1．正常なご使用状態で、保証期間内に故障した場合には無償にて修理、または部品送付いたします。
2．保証期間内でも次の場合は有償扱いになります。
ア）使用上の誤り及び不当な修理や設置による故障及び損傷。
イ）正しい使用方法をお守りいただけなかった場合の故障及び損傷。
ウ）弊社以外の組立設置における、組立設置時の不注意または過失による故障及び損傷。
エ）弊社以外の組立設置において、組立設置資料通りに取付を行わなかった場合や、分解・改造などに起因する不具合。
オ）設置床面の凸凹に起因する不良や、それに伴うメンテナンス作業（扉の丁番調整等）。
カ）本来の目的以外の用途や一般家庭用以外（例えば車両、船舶への搭載、業務用など）に使用した場合の故障。
キ）お買上げ後の取付場所の移動による故障及び損傷。
ク）天災地変等不可抗力による故障及び損傷。
ケ）電気製品における異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）及び外部ノイズなどに起因する不具合。
コ）消耗部品（照明の管球・グローランプ・パッキン・カートリッジ等）の劣化に伴う故障及び損傷。
サ）建築躯体の変形（強度不足・ゆがみ）等製品本体以外の不具合に起因する製品の不具合及び表面仕上げの色あせ等の経年変化または使用に伴う摩擦等により生じる外観上の不具合。
シ）砂やゴミ、給水・給湯配管の錆など異物流入及び水あかの固着に起因する不具合。
ス）海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境、公害に起因する不具合。
セ）温泉水・井戸水など水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しない水を供給したことに起因する不具合。
ソ）汚れやメッキ部品の錆、カビ等、通常のお手入れ不足による不具合。
タ）ねずみ、昆虫など動物の行為に起因する不具合。
チ）凍結による故障及び損傷。
ツ）材料の性質上生じるもの。（木・石などの自然素材を使用したもの、または自然の風合いを狙った製品の微妙な色目や表面状態のばらつきなど）
テ）タバコの火、商品を傷める薬品（有機溶剤、塩素系洗剤、強酸・強アルカリ等）の使用により発生した損傷。
ト）硫黄やアルカリ分を含む入浴剤による損傷。
ナ）建物完成後、入居までの間に管理などの不備により生じたもの。
ニ）仕上げキズ等で引き渡し時にお申し出がなかったもの。
ヌ）保証書の提示が無い場合。
ネ）保証書にご購入者様情報、お買上げ年月日など必要事項の記入の無い場合、あるいは字句の書き替えられた場合。
ノ）離島又は離島に準じる遠隔地への出張修理を行う場合の出張に要する実費。
3．本書は日本国内にて有効です。
4．本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保存して下さい。

廃棄処分について　廃棄の処分の際は必ず専門業者に依頼してください。

壁面収納のホルムアルデヒド発散区分

1	製造企業名	株式会社サンワカンパニー
2	ホルムアルデヒド発散区分	内装仕上げ、下地部分共にF☆☆☆☆
3	表示ルール	「住宅部品表示ガイドライン」キッチン・バス工業会表示指針による
4	製造番号及び年月日	キャビネット本体に貼付の検査証によりご確認ください。
5	ホルムアルデヒド発散材料区分詳細	パーティクルボード　F☆☆☆☆ MDF　F☆☆☆☆ 合板　F☆☆☆☆ 接着剤　F☆☆☆☆

●●● sanwacompany
株式会社サンワカンパニー / SANWA COMPANY LTD.
●お客様相談センター　受付時間：土・日・祝日、夏期休業、年末年始を除く　9:00～17:30　TEL：0120-468-838　FAX：0120-382-096